

## 研修内容及び研修時間数

	研修科目	研修時間数	研修内容
基礎講座	介護に関する基礎知識	1.5 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護に関する相談先（市区町村の窓口、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所）</li> <li>○ 介護保険制度の概要（サービスの種類、利用手続き、利用者負担など）</li> <li>○ 介護休業制度などの仕事と介護の両立支援制度の概要（介護休業や介護休暇などの内容や利用手続きなど）</li> </ul>
	介護の基本	1.5 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護における安全・安楽な体の動かし方（ボディメカニクスの活用）</li> <li>○ 介護予防・認知症予防に使える体操（介護予防の理解、手軽に取り組める指先や手などを使った体操の紹介）</li> </ul>
入門講座	基本的な介護の方法	10 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護職の役割や介護の専門性</li> <li>○ 生活支援技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助に係る介護や支援の基本的な方法）</li> <li>○ 老化の理解（老化に伴う心身機能の変化と日常生活への影響など）</li> </ul>
	認知症の理解	4 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 認知症を取り巻く状況（認知症高齢者の今後の動向や認知症に関する施策など）</li> <li>○ 認知症の中核症状と BPSD、それに伴う日常生活への影響や認知症の進行による変化</li> <li>○ 認知症の種類とその原因疾患、症状、生活上の障害などの基本的な知識</li> <li>○ 認知症の人及びその家族に対する支援や関わり方</li> </ul>
	障害の理解	2 時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障害の概念や障害者福祉の理念（ノーマライゼーションや ICF の考え方）</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 障害特性（身体、知的、精神、発達、難病等）に応じた生活上の障害や心理・行動の特徴などの基本的な知識</li> <li>○ 障害児者及びその家族に対する支援や関わり方</li> </ul>
	介護における安全確保	2時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 介護の現場における典型的な事故や感染など、リスクに対する予防や安全対策、起こってしまった場合の対応等に係る知識</li> <li>○ 介護職自身の健康管理、腰痛予防、手洗い・うがい、感染症対策等に係る知識</li> </ul>
合計時間数		21時間	